

議論の中から新発見

小学校の給食費を
令和7年4月から
7月まで無償化します

5746万7千円

物価高騰対応重点支援
地方創生臨時交付金を活
用して、学校給食費無償
化等事業(市立中学校)の
対象とならない市内在住
の小中学生を対象に、4
カ月間、学校給食費を無
償化します。

上下道の基本料金を
令和7年4月から
7月まで
免除・補助します

1億588万9千円

物価高騰対応重点支援
地方創生臨時交付金を活
用して、エネルギーや食料
品価格などの物価高騰の
影響を受けた市民と事業
者を支援するため、上下
道の基本料金を4カ月
間、免除・補助します。

Q 交付金を水道料金
免除・補助事業と、小学
校給食費無償化の事業に
使うが、令和7年の1月
か2月ぐらいに国から総
額を示され、何に使用す
るか、市町村が事業を選
ぶ仕組みになっていた。

具体的にどのような事
業がピフアップされて、
なぜこの2事業になった
のか。

A 飼料等物価対策事業
や企業会計における電気
代高騰分に対する補助の
提案があった。

消防通信指令を
名古屋市に委託します

4月1日からの消防通
信指令事務の委託に関し
て、名古屋市と協議する
ための規約を定めます。

Q 具体的にどんな形で
運用されるのか。

A 職員58名が24時間、
3部制の交代勤務体制。
海部地区を含む名古屋



▲改装した名古屋市防災指令センター

市、尾張旭市、瀬戸市管
轄の119番通報を二元
的に受信し、指令業務に
当たる。愛西市消防本部
からは2名の職員を派遣
する。

Q 救急車の遅延は改善
される可能性があるのか。

A 現場到着までの時間
短縮が図られる可能性は
あると考える。

大学・高校生3人が議会に請願
地区防災計画の作成求める

今議会に、大学生・
高校生から、地区防災
計画を作成することを求め
る議会請願が提出され
ました。

請願を提出したの
は、主に立田地区で防
災活動を行なっている
「安泉寺ハザード会」
の大学生・高校生の3
人です。

この会は、2016
年に起った東日本大震
災を学ぼうと、被災地
を訪れ、被災者から貴
重な話を聞いた当時の
中学生が、この経験か
ら地元の防災を考えよ
うとして作られました。

請願では、以下の2
点を市議会から市に提
言することを求めています。

① 災害時、特に水害
などの場合、緊急避難で
きる場所が近くにない

地域に住む人達の被害
が最小限となるよう、
早急に各地区の防災計
画を作成する

② 防災計画を作成
するにあたり、地域住
民将来を引き継ぐ若
者世代・地質学や防災
減災の専門家・行政を
交えた話し合いの場を
設ける

請願は、議員全員の
賛成で、採択されまし
た。



▲安泉寺ハザード会の大学生・高校生